

# クラブ運営計画書

## 2022~2023年度のR.I.テーマ



国際ロータリー第2670地区  
鴨島ロータリークラブ



# ROTARY INTERNATIONAL

Service Above Self • He Profits Most Who Serves Best

## ロータリーの目的 (The Object of Rotary)

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

## 国際ロータリーの使命 (Mission of Rotary International)

国際ロータリーの使命は、職業人と地域社会のリーダーのネットワークを通じて、人びとに奉仕し、高潔さを奨励し、世界理解、親善、平和を推進することである。

## 四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1. 真実かどうか
- 2. みんなに公平か
- 3. 好意と友情を深めるか
- 4. みんなのためになるかどうか

## The Four-Way Test

Of the things we think, say or do

- 1. Is it the TRUTH?
- 2. Is it FAIR to all concerned?
- 3. Will it build GOOD WILL and BETTER FRIENDSHIP?
- 4. Will it be BENEFICIAL to all concerned?

# 目 次

|                                       |    |
|---------------------------------------|----|
| R I 会長のテーマ .....                      | 1  |
| ガバナー就任のご挨拶 .....                      | 5  |
| R I 第2670地区 地区組織図 .....               | 7  |
| ロータリーとは… .....                        | 9  |
| クラブ運営方針 .....                         | 10 |
| 年間行事予定表 .....                         | 11 |
| クラブ概況 .....                           | 14 |
| 理事役員一覧 .....                          | 17 |
| 委員会運営方針 .....                         | 18 |
| 会    計 .....                          | 18 |
| S A A .....                           | 18 |
| クラブ奉仕委員会 .....                        | 18 |
| 職業奉仕委員会 .....                         | 19 |
| 社会奉仕委員会 .....                         | 19 |
| 国際奉仕委員会 .....                         | 19 |
| 青少年奉仕委員会 .....                        | 20 |
| ロータリー財団委員会 .....                      | 20 |
| 米山記念奨学委員会 .....                       | 20 |
| 出席委員会 .....                           | 21 |
| 親睦委員会 .....                           | 21 |
| 職業分類委員会 .....                         | 21 |
| 会員増強・維持・退会防止委員会 .....                 | 22 |
| 会員選考委員会 .....                         | 22 |
| ロータリー情報委員会 .....                      | 22 |
| プログラム委員会 .....                        | 23 |
| クラブ会報委員会 .....                        | 23 |
| 雑誌委員会 .....                           | 23 |
| 環境保全委員会 .....                         | 24 |
| 国際奉仕ファンド委員会 .....                     | 24 |
| クラブ広報委員会 .....                        | 24 |
| 職業分類表 .....                           | 25 |
| 誕生日 & 結婚記念日 .....                     | 26 |
| 会員名簿 .....                            | 27 |
| 名誉会員名簿 .....                          | 32 |
| 慶弔見舞金規定 .....                         | 32 |
| 第2670地区 徳島第 I、第 II 分区他クラブ例会場一覧表 ..... | 33 |



# IMAGINE ROTARY

## 「イマジン ロータリー」

国際ロータリー  
2022-2023年度会長

ジェニファー・ジョーンズ

8月14日、私はニックとともに、国際ロータリー世界本部と今後2年間の私たちの新居があるイリノイ州エバンストンに向かいました。

告白しますが、やっと会長エレクト室に座れることが嬉しくて仕方がありませんでした。長年、私が尊敬のまなざしを向けてきたこの空間で仕事ができるのですから。自宅のダイニングテーブル以外の場所で仕事ができるのも嬉しいことでした。

最初の週、あるロータリアンから朝に個人的なメッセージが届きました。そこにはこう書かれていました。「私のことを覚えておられるでしょうか。ハンブルグでお会いした者です。私のクラブでお話いただきました」

無理を承知でお願いしたいことがある、とその方は続けました。そのクラブと関係のある奨学生で平和活動家である若い女性が、アフガニスタンのカブールにおり、今、危険にさらされている。自分にできることはないか。国外避難できるような飛行機に乗せてあげることはできないか。スマートフォンは没収され、彼女はプライベートなネットワークを使って電話の発信源がわからないようにしている、というのです。

何千もの人がカブール空港を飛び立つ飛行機に必死に押し寄せる姿は、記憶に新しいと思います。

快適な新しいオフィスの大きなデスクに向かって座っていた私は、急に自分がちっぽけに感じました。自分は何者なのか？一体自分に何ができるだろうか？

数年前、次期国際ロータリー理事であるパット・メリーウェザーさんから、一人の平和フェローを紹介されました。そのフェローは、このような状況下で影響力を発揮できそうな立場にいました。今度は私が、無理を承知でお願いする番です。

その人に連絡してみたところ、私たちの誰もがよく知る「ロータリーの不思議な力」(Rotary magic)が働きました。

この話のヒーローは、このロータリー平和フェローです。実際に何がどうなったのかわかりませんが、24時間も経たないうちに、この若い女性は避難者リストに加えられました。その二日後、彼女は無事にヨーロッパに向かっていているということを知りました。

飛行機が飛び立ったときの彼女の気持ちを想像してみてください。

これこそ、ロータリーの力です。強力な人脈ができることで、世界がつながり、それぞれの人のストーリーが結びつきます。互いの違いはなくなり、インパクトをもたらすうえでの唯一の限界は、想像力の欠如です。

2014年11月9日のことです。ニックと私は、ベルリンのホテルの屋上で、100万人がいる街を見下ろしていました。その日は、ベルリンの壁崩壊、つまり冷戦の終結から25周年を街中が祝っていました。

その日の日中、ホルガー（クナーク）元会長が主催した行事で、私はタチアナ・ジュリーという女性と出会いました。その25年前、彼女は東ベル

リンの若きラジオレポーターでした。

彼女はこう話しました。「何が起きているのかわかりませんでした。局長はノイローゼ状態で、私はどうしていいのかわかりませんでした」

そこで彼女は、テープレコーダーを手に外へ出ました。なぜなら、彼女いわく、「歴史をつかみなければ、実際につかまなければならない」からです。

そこで彼女が見たのは、東側と西側を行きかう何千もの人たちでした。人びとは壁を崩そうとしていました。ニュースルームに戻った彼女は、記事を書きあげました。

タチアナさんからこの話を聞きながら、つながりが再びその不思議な力を発揮しました。

それと同じ日、新米レポーターだった私は、カナダのウィンザーにあるニュースルームに一人でいました。そのとき、世界で何か重大なことが起きたことを知らせるアラームが鳴り響きました。古いニュースワイヤーの機械のところに走っていき、ベルリンの壁崩壊のニュースを読みました。冷戦が終わろうとしていたのです。

タチアナさんと同じように、私もどうしてよいかわかりませんでした。しかし、それが歴史的な出来事であることはわかりました。「歴史をつかみなければ、実際につかまなければならない」。私はニュースブースに行き、その素晴らしいニュースを伝えました。

想像してください、4000マイル以上離れた私たち二人が、世界を変えるほどの経験を共有していたのです。

その25年後に出会ったタチアナさんと私は、ともに涙を流しました。あの時に私が読んだニュースがタチアナさんのものだったかわかりませんが、そうであったと信じます。

このような共通の経験をもって初めて、理解を通じて世界平和をつくり出すことができます。その世界は、私たちが公平さ、人権、地域社会のリソースの公平な配分に力を尽くしてこそ実現できるのです。私たちがよく知る言葉でいえば、「み

んなに公平か」です。

ロータリーに多様性、公平さ、インクルージョンを取り入れる努力において、インクルージョンのカギとなるのは、障壁を取り除くことです。そしてインクルージョンこそが、会員増強のカギとなります。

これは新しい取り組みのように聞こえるかもしれませんが、新しい考え方ではありません。1933年の第24回国際大会での、ロータリー創設者ポール・ハリスの肉声をお聞きください。

「ロータリーは、あらゆる職業や地位、あらゆる国、あらゆる形式の宗教の人たちに開かれています。（中略）ロータリーの才知と栄光は、まさにここに 있습니다。（中略）ロータリアンは多くの点で異なる者同士ですが、二つの点で完璧に調和しています」

私たちはみな、完璧に調和しています。

数年前、私はアメリカのテレビ番組でインタビューを受けました。収録の直前、司会者が驚くようなことを言いました：30年来のロータリアンであった彼は、最近になってやっと「ロータリーが理解できた」と言うのです。

彼は、地元地域で子どもたちにコートをお届けるプロジェクトに参加しました。その時に初めて、すべてが腑に落ちました。奉仕の力を目のあたりにした彼は、本当の意味で参加するようになり、クラブ会長も務めました。

想像してください。彼は、「ロータリーを理解する」までに1,500回以上の例会に出席したのです。このことから何を学ぶことができるでしょうか。

会員の参加を促さなければならない、ということです。

私が住むウィンザー市は、カナダの自動車産業の中心地です。私は、自動車修理工場についてもよく知っていますし、市場の競争が激しい環境で育ちました。そこでは、うまく行っていないことがあれば、設備を新しくしました。新しい部品やモデル改良の準備のために、数カ月間、工場を操

業停止することもありました。

ここ数十年は、競争的な市場のために工場が閉鎖されるなど、厳しい時でした。数万人が職を失いました。

このような状況になったら何ができるでしょうか。適応することです。時間がかかりましたが、私たちの地域は今、農業関連産業と、医療や宇宙航空技術の分野で世界的にリードしています。

私たちも適応し、改革しなければなりません。各会員の参加を促すための適切な“部品”を見つけることを、私たちの中心的な役割とすべきです。詰まるところ、大切なのは会員にとっての心地よさと配慮です。

数年前、友人のブロンウィン・スティーブンスさんが、メルボルンにある学校に私を連れて行ってくれました。私はそこで、ピーターという若いインターアクターに出会いました。彼はこう言いました。「責任ある子どもが必要なら、責任を与えるべきです」

ピーター君は重要な点を見抜いていました。ロータリーへの入会者を見つけることは、問題なくできています。苦勞しているのは、会員の維持です。世界の全地域で、回転ドア式（つまり、入っては出るの繰り返し）になっています。

会員がロータリーでどんな経験を求めているかを聞き、果たしがいのある責任を会員に与える必要があります。

ロータリーでの参加型の奉仕、人間的成長、リーダーシップ開発、生涯にわたる友情こそが、目的意識と熱意を生み出します。これが私たちの責任です。会員に奉仕できなければ、地域社会への奉仕もできません。会員にとって心地よい場所とし、会員への気配りがなければ、ロータリーの力を本当の意味で理解してもらうことはできないでしょう。

私が言う「会員」とは、ロータリーとロータリーアクトを意味しています。私たちはみな、ロータリー会員です。

私たちは、この素晴らしい組織のリーダーとし

ての役割を委ねられました。私たちは今、果敢に、目的意識をもって行動し、リーダーシップを発揮できるかどうかが問われています。

7月1日から、一人のロータリーアクターをロータリー公共イメージコーディネーターに任命したことを皆さまにお知らせします。また、いくつかの委員会にロータリーアクターを正式に含め、次年度には数名のロータリーアクターを会長代理にも任命する予定です。

シェカール（メータ）会長は昨年、「女兒のエンパワメント」のイニシアチブを立ち上げ、それが世界中で受け入れられてきました。エンパワメントされた女兒はエンパワメントされる女性になる、ということ認識して、私たちはこの果敢な取り組みを続けていきます。

ロータリーでの女性の割合を30%にするという、理事会が定めた目標の達成期日まで、あと1年半を切りました。ここまで進展が見られ、110カ国以上で既にこの目標が達成されています。とはいえ、まだまだ先は長いのです。30%は50%への足がかりにすぎません。ご存知の通り、ロータリーアクトはこれを既に達成しています。

異なるユニークな新クラブ、特に新しいクラブモデルを受け入れることは、ロータリーの成長に不可欠です。私は、皆さまのお力添えを必要としています。ガバナー年度には、皆さま一人ひとりに、革新的クラブまたは活動分野に基づくクラブを少なくとも二つ設立するために助力していただきたいのです。

そして、おそらく最も大切なのは、心地よさと配慮の哲学を、これらの新クラブに、また既存のクラブにも浸透させることです。クラブとロータリーでの体験に満足してもらえるように、会員が積極的に参加できるようにしましょう。

ロータリーの改革に内側から取り組む一方で、ロータリーの存在感を増すことにも特別な重点を置き、ロータリーがもたらしたインパクトを称えるために私が世界各地を訪問します。

ソートリーダー（思想的リーダー）や世界の

リーダーとの対話を積極的に行い、世界の最も差し迫った課題に取り組む方法について話し合います。

ロータリーは、こうした機会をつくり、つながりを生かして協力関係を深め、新たなパートナーシップを構築していく必要があります。ロータリーでは、それをあらゆるレベルで行うことができます。

私たちは、ロータリーの奉仕と価値観が自分たちにもたらす影響を感じています。今こそ、この感覚を人びとと共有する時です。

韓国でのロータリー会合に出席した時のことです。韓国語はわかりませんでしたが、そこにいた全員が一斉に同じ言葉を唱え始めました。それは素晴らしい瞬間でした。その歯切れのよいリズムから、私はそれが「四つのテスト」だとすぐにわかりました。

自分が慣れ親しんでいることに触れたその瞬間、私はある種の心地よさを感じました。私たちの中核的価値観、伝統、遺産は、私たちが信じ、大切にしている力強いものです。また、今まで以上の存在になるために何ができるかを想像しながら、さらに築き上げていくものでもあります。

50年前、次のような美しい歌詞を含む曲がレコーディングされました。

君は僕を夢想家だというかもしれない  
でも僕一人ではないさ

この歌詞は、行動への呼びかけだと私はとらえます。私たちには皆、夢があります。しかし、そのために行動するかどうかを決めるのは私たちです。ロータリーのような団体がポリオの根絶や平和の実現といった大きな夢を抱くなら、それを実現させる責任は自分たちにあります。

想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。私たちは毎朝目覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています。昨日のことをイマジン（想像）する人はいません。それは未来を描くことです。

ポリオのない世界を想像してください。

みんなが安全な水を使える世界を想像してください。

疾病のない世界、すべての子どもが読むことのできる世界を想像してください。

やさしさ、希望、愛、平和を想像してください。

だからこそ、「イマジン ロータリー」がテーマとなります。Imagine Rotary.

Imaginons le Rotary. Immagina il Rotary.

イマジン・ロータリー 상상하랴로타리 Imagine O Rotary.

想像扶輪

これがすべての言語で重要な意味をもつことを願っています。

ブロードウェイミュージカルの『レント』（Rent）という作品の歌に、素敵な一節があります。

52万5600分

人生の中で1年をどうやって測ればよいだろう

この作品を知っている方もいるかもしれませんが。または、この作品にインスピレーションを与えたブッチーニの『ラ・ボエーム』を知っている方もいるでしょう。

現ガバナーのミシェル・ボリアーさんは最近、私たち一人ひとりが同じ時間を与えられていることについて考えるよう呼びかけました。大切なのは、その時間をどう生きることを選択するか、ということです。

7月1日に、時計が動きだします。皆さんは、この時間をどう使いますか。



## 2022-2023年度 第2670地区ガバナー方針 「変化をもたらす人になろう！」 (Be a Change Maker!)

国際ロータリー 第2670地区  
2022-2023年度ガバナー

八田 光

2020年、2021年はコロナウイルスが世界中に蔓延しましたが、2021年10月頃には一旦収束の気配も見えました。RIからも2022年1月16日から開催予定の国際協議会（International Assembly）に向けて渡航準備の案内も来ておりました。しかしながら、オミクロン株の出現によりジェニファー・ジョーンズRI会長エレクトもバーチャルの会議方式に変えざるを得ませんでした。2022年1月20日、日本時間の23時から2022-23年度ジェニファー・ジョーンズRI会長の方針発表がバーチャルで行われました。

RI会長テーマは「IMAGINE ROTARY」（想像しよう ロータリー）です。

テーマにもジェニファー・ジョーンズ氏の熱い思いが強く感じられますし、ロゴにもRI会長・ロータリーが推し進めたい項目がすべてちりばめられて入っています。

我々もこの思いを十分に受け止めて具体的な行動を起こしたいと思います。

それでは、我々も想像してみましょう 2670地区のロータリーを！

約1年半後の2023年6月、ガバナー年度の終了月がやってきました。

その時、2670地区のロータリアンみんなが自分たちの行動の結果に満足し、周囲にインパクトを与えたと感じています。そして、ロータリーの中核的価値観（親睦、高潔性、多様性、奉仕、リーダーシップ）においてお互いに成長したことを認め合うことができました。もちろん、まだ変化が必要な状況においては次のステップ・継続への準備が確認できています。

では、2022年12月はどのような状況でしょうか、想像してみましょう！

ロータリアン個々人がクラブの奉仕活動に積極的に参加したり、クラブにおけるリーダーシップや親睦、そして自分の人間的成長を目指しての行動がとれています。

クラブは意義ある奉仕活動を推進し、周りに世界にその輪を広げようとしています。

それでは、2022年7月、ガバナー年度の開始月にはどうだったのでしょうか？

2022年3月に行われたPETS、DTTS、地区研修・協議会（冊子に変更）においてリーダーはそれぞれに自分

のやることを確認し、そのためのツールや情報を入手して、落ち着いた心構えで初動月を迎える準備ができています。そして、地区内での課題や困ったことが起きた時の情報連絡網や相談手段が整備されている状態です。

そのように楽しく、みんなが満足している状態で次の年度に引き継ぐためには、具体的にどう行動すればいいのでしょうか？

各クラブにおいて会員の年齢や顔ぶれも変化していき、接する社会の様相も刻々と変化しています。対応するために、その変化をしっかりとくみ取り咀嚼し周り状況と共有して、何ができるか考えましょう。

そして、コンセンサスが得られれば必ず自分自身もクラブも色々な変化をもたらすための行動をするでしょう。みんなに、よい変化をもたらす起点になりましょう！

どんな行動が良い変化をもたらすでしょう。

それは、すべてジェニファー・ジョーンズRI会長年度のロゴの中にあります。

①円 → 相互のつながりを示します。

クラブ内でのつながり、クラブと世界中のクラブとのつながり、クラブと地域社会とのつながり、すなわち多方面との親睦を深める行動によってロータリーのブランド力が上がり、会員増強にもなり、奉仕の機会も多方面に広がりを見せるでしょう。

そして、「世界で良いことしよう！」とみんなに呼び掛けることができます。

その為にはDEI（参照→「DEIについて考える」2022-23年度会長イニシアチブ）についての認識を高め、理解を深めて親睦を図る必要があります。

2670地区では、少なくとも一つ以上のクラブ（地区内外、海外）との親睦を深めるイベントを実行しましょう。また、地域社会や他の団体とも親睦を深めましょう。

②7つの点 → ロータリーの7つの重点項目を表します。

他の6つの重点項目も意識しながら、2022-23年度2670地区は一番後から加わった項目「環境の保全」に注目します。2023年5月20日の地区大会（高松）において、「海洋ごみ問題（プラスチックごみ）」についての講演を予定しています。

2670地区（四国）は周囲を瀬戸内海と太平洋、すべ



て海に囲まれています。その海には、波間や海中、海底にも色々な形で分解されないプラスチックごみがあります。これに対して、今からロータリアンができることは何でしょうか？プラスチックごみを出さないこと、回収すること、もっとあります。子供たちにも、この現状を認識してもらい将来にわたって持続できる**プラスチックごみ削減運動**を推し進めることが重要です。

各クラブ・ロータリアンがそれぞれ工夫して、少しでもプラスチックごみ削減に向けた行動・啓蒙活動を今からとりましょう。

③円とその周りの点 → ナビゲーションスター（航行のための星）

人を導く光を意味しているそうです。

ロータリアンやクラブそれぞれが、他のロータリアンやクラブ、地域社会を導く光として行動して、そこに良い変化、すなわち違ったものに適応する変化や新しいものに変化させる改革をもたらすようにしましょう。そうです今、会員が積極的に参加できるようにするために、ロータリアン・クラブ・地区に「**適応と改革**」が求められています。

**ローターアクト**もロータリアンと同等の扱いになります。ローターアクト卒業生ばかりでロータリークラブを新設する事例は世界では珍しくありません。

2670地区に新しいモデルのクラブを受け入れましょう。革新的なクラブまたは活動分野に基づくクラブを二つ設立することを目指します。

④緑の線 → 掘り棒（肉体労働を行うときに使用）

それは「People of Action」（世界を変える行動人）であり、物事を成し遂げるための道具を表しています。

ロータリービジョン声明にある通り、我々は世界で、地域社会で、そして自分自身の中で持続可能なよい変化を生むために人びとが手を取り合って**行動する**世界を目指しています。各クラブにおいて、より多様な環境や人びとにインパクトを与える行動を選別あるいは新規に取り上げて、そして持続させましょう。

クラブ内組織・行事、奉仕事業、さわやかな変化の風を受け入れてみませんか？

変化をもたらし、受け入れて、マンネリから脱却しましょう！

⑤紫、緑、白の色 → DEI（多様性、公平性、インクルージョン）への称賛を示しています。紫→ポリオ、緑→環境、白→平和に関するエンパワーメントと新鮮さを表しています。女性会員を増やす運動の時の色として使われました。

2023年までにロータリー会員基盤の30%を女性にするというRI理事会の目標達成のタイムリミットが迫っています。すでに110ヵ国以上でこの目標は達成されています。現在、2670地区では女性の割合は約65%です。各クラブにおいて2022-23年度中に女性会員の割合10%を達成しましょう。

それでは、「変化をもたらす人」に変身してみましょう！

変身するためには、様々なツールやリソースが必要です。それを手に入れるのは簡単です。ロータリーでは行動するロータリアンのためにたくさんの道具を用意しています。「**MyRotary**」に登録すれば様々なリソースや使用方法・ツールが手に入ります。

我々ロータリアンの財産です。みんなで思いっきり活用しましょう。

そして、我々の目標はロータリークラブ・セントラルで管理できます。

ロータリークラブ・セントラルを開き25の目標に目を通し、その中から13項目以上を選び、選んだ目標を達成する。それをロータリークラブ・セントラルで達成を報告するとロータリー賞を受賞できます。各クラブにおいては毎年、普通に目標を達成していると思います。ただ、ロータリークラブ・セントラルに登録していないだけのようです。会長・幹事・理事の皆さん、クラブ全員で享受できる折角の受賞機会を逃さないようにお願いします。

2年を超えてのパンデミックにより、ロータリーの例会をはじめ各種行事が中止や延期になり会員・クラブ・地区チームなどのコミュニケーションが希薄になっています。

現在も収まっておりませんが、今後も同様の事態が起こる可能性もあります。

そのような事態を考え、経済性、距離、時間、対話の濃さも熟慮して、色々な場面でのICTの活用を進めていきましょう。(mail, zoom, SNSなどの活用)

ガバナー事務所としては、ICT活用の第一歩として「ガバナー月信」をメール配信に変更いたします。

さて、道具がそろったら何をするかです。

**RI2022-23年度年次目標の4つの優先事項**は別添資料に掲載しています。

（ポリオの根絶については、別途お話を差し上げる予定にしております。）

2670地区としては、七つの重点分野の「環境の保全」を注目し、行動としては「海洋プラスチックごみ」の実態把握・啓蒙とプラスチックごみを作らない・出さない・回収する・そのための知恵を出す取り組みをしていきます。

その取り組みの中で、クラブ内外でのコミュニケーション、地域社会とのかかわりなどを育み、学校・自治体などとのコラボレーションから**未来を担う人材や考え**を取り入れ、そのようなことができるロータリーを地域の皆様に深く知っていただきたい。

そのために、各方面、各種団体に出向いて、まず「海洋プラスチックごみ」の現状を知ってもらいましょう。行動しましょう！世界を変える行動人になりましょう！

「People of Action」

そして、変化をもたらしましょう！

**変化をもたらす人になりましょう！**

2022-2023年度

国際ロータリー第2670地区

地区組織図

| 国際ロータリー会長                                  |
|--------------------------------------------|
| ジェニファー・E・ジョンズ（ <small>ウイガール・ロ・ズバ</small> ） |

| 直前国際ロータリー会長                         |
|-------------------------------------|
| シェカール・メータ（ <small>加カタル・メタ</small> ） |

| 国際ロータリー会長エレクト                            |
|------------------------------------------|
| ゴードン・R・マッキナリー（ <small>サウス・ウイグス</small> ） |

| 諮問委員会            |
|------------------|
| 太田 英章 香Ⅰ（高松南）    |
| 掛水 俊彦 高Ⅱ（高知北）    |
| 桑原 信義 徳Ⅱ（阿波徳島）   |
| 今井 正信 香Ⅱ（観音寺）    |
| 稲山 三治 徳Ⅰ（徳島プリンス） |
| 豊田 章二 香Ⅰ（高松南）    |
| 亀井 義弘 愛Ⅱ（松山）     |
| 美馬 精一 徳Ⅱ（鴨島）     |
| 関 裕司 高Ⅱ（高知）      |
| 山田 戒乗 徳Ⅰ（徳島）     |
| 前田 直俊 香Ⅱ（坂出東）    |
| 柳澤 光秋 高Ⅰ（高知東）    |
| 桑原 征一 愛Ⅰ（新居浜）    |
| 大島 浩輔 徳Ⅰ（徳島プリンス） |
| 東 邦彦 高Ⅱ（中村）      |

| 地区歴代ガバナー                      |
|-------------------------------|
| ※ 三宅徳三郎（1962-63）<br>（1975-76） |
| ※ 宮本 哲（1965-66）               |
| ※ 宮崎 研一（1967-68）              |
| ※ 中川 昌一（1970-71）              |
| ※ 山中正二郎（1971-72）              |
| ※ 入交太兵衛（1972-73）              |
| ※ 今谷 健一（1973-74）              |
| ※ 渡部 兼雄（1974-75）              |
| ※ 福田 義郎（1976-77）              |
| ※ 高瀬浅次郎（1977-78）              |
| ※ 梶浦 暉一（1978-79）              |
| ※ 中島 源（1979-80）               |
| ※ 近藤 良一（1980-81）              |
| ※ 谷村 健助（1981-82）              |
| ※ 大見 正俊（1982-83）              |
| ※ 山田 静夫（1983-84）              |
| ※ 牟禮 米一（1984-85）              |
| ※ 濱川金兵衛（1985-86）              |
| ※ 松野 明（1986-87）               |
| ※ 萩原 茂（1987-88）               |
| ※ 三宅 俊三（1988-89）              |
| ※ 橋本 憲佳（1989-90）              |
| ※ 佐々木善堯（1990-91）<br>（1998-99） |
| ※ 井内 堯治（1991-92）              |
| ※ 阿河 正昭（1992-93）              |
| ※ 田村 俊久（1993-94）              |
| ※ 須之内淳二（1994-95）              |
| ※ 佐藤 成俊（1995-96）              |
| ※ 三宅 洋三（1996-97）              |
| ※ 吉村 雄治（1997-98）              |
| ※ 原 勝（1999-00）                |
| ※ 太田 英章（2000-01）              |
| ※ 掛水 俊彦（2001-02）<br>（2005-06） |
| • 松本 東（2002-03）               |
| • 桑原 信義（2003-04）              |
| • 今井 正信（2004-05）              |
| • 飯 忠悟（2006-07）               |
| • 稲山 三治（2007-08）              |
| • 豊田 章二（2008-09）              |
| • 岡内 紀雄（2009-10）              |
| • 亀井 義弘（2010-11）              |
| • 美馬 精一（2011-12）              |
| ※ 木村大三郎（2012-13）              |
| ※ 関 裕司（2013-14）               |
| • 佐々木善教（2014-15）              |
| • 山田 戒乗（2015-16）              |
| • 前田 直俊（2016-17）              |
| • 柳澤 光秋（2017-18）              |
| • 桑原 征一（2018-19）              |
| • 大島 浩輔（2019-20）              |
| ※ 篠原 徹（2020-21）               |
| • 東 邦彦（2021-22）               |

● 退会された方  
※ 物故された方

| 直前ガバナー                    | 東 邦彦 高Ⅱ（中村）   |
|---------------------------|---------------|
| ガバナーエレクト                  | 吉岡 宏美 徳Ⅰ（徳島）  |
| ガバナーノミニ                   | 夏見 良宏 香Ⅱ（丸亀）  |
| 地区内74RC                   |               |
| 地区研修リーダー                  | 桑原 征一 愛Ⅰ（新居浜） |
| 地区研修委員会委員                 | 八田 光 香Ⅰ（高松北）  |
| PETS・DTTS                 |               |
| 実行委員長 若宮 達也 香Ⅰ（高松北）       |               |
| 地区研修・協議会                  |               |
| 実行委員長 中塚 康裕 香Ⅰ（高松北）       |               |
| 地区大会                      |               |
| 実行委員長 新名 孝司 香Ⅰ（高松北）       |               |
| 指名委員会                     |               |
| ◎ 前田 直俊 香Ⅱ（坂出東）           |               |
| 柳澤 光秋 高Ⅰ（高知東）             |               |
| 桑原 征一 愛Ⅰ（新居浜）             |               |
| 大島 浩輔 徳Ⅰ（徳島プリンス）          |               |
| 東 邦彦 高Ⅱ（中村）               |               |
| 危機管理委員会                   |               |
| 委員長（直前ガバナー） 東 邦彦          |               |
| バストガバナー 関 裕司              |               |
| ガバナーエレクト 吉岡 宏美            |               |
| ガバナーノミニ 夏見 良宏             |               |
| ロータリー財団委員長 赤松 昭信          |               |
| 国際奉仕委員長 篠田日出海             |               |
| 国際奉仕委員会長期交換委員長 瀬野 長久      |               |
| 国際奉仕委員会短期交換委員長 星加 裕史      |               |
| 青少年奉仕委員長 荻田 智子            |               |
| 青少年奉仕委員会インターアクト委員長 井上 孝   |               |
| 青少年奉仕委員会ローターアクト委員長 永井 東洋  |               |
| 青少年奉仕委員会ライラ委員長 米山 徹太      |               |
| 青少年奉仕委員会新世代委員長 山内 浩司      |               |
| 米山記念奨学委員長 秋山 佳弘           |               |
| 広報IT委員長 池添 裕司             |               |
| 地区研修リーダー 桑原 征一            |               |
| RIJYEM（社員） 大島 浩輔          |               |
| 司法関係者/あかり総合法律事務所弁護士 阿部 晶子 |               |
| メディア関係者/NHK高松放送局局長 相川 恵祐  |               |
| 医療関係/敬二郎クリニック院長 三宅敬二郎     |               |
| 規定審議委員会                   |               |
| ◎ 前田 直俊 香Ⅱ（坂出東）           |               |
| 大島 浩輔 徳Ⅰ（徳島プリンス）          |               |
| 山田 戒乗 徳Ⅰ（徳島）              |               |
| 柳澤 光秋 高Ⅰ（高知東）             |               |
| 東 邦彦 高Ⅱ（中村）               |               |
| ロータリーの友地区代表委員             |               |
| 真屋 正明 香Ⅰ（高松北）             |               |
| 第3地域ポリオ根絶コーディネーター         |               |
| 前田 直俊 香Ⅱ（坂出東）             |               |

| ガバナー         |
|--------------|
| 八田 光 香Ⅰ（高松北） |

| ガバナー補佐             |
|--------------------|
| 徳島第Ⅰ分区 田中 勇一（阿南中央） |
| 徳島第Ⅱ分区 澤田 篤也（美馬）   |
| 高知第Ⅰ分区 曾我 博明（中芸）   |
| 高知第Ⅱ分区 門田 義仁（仁淀）   |
| 愛媛第Ⅰ分区 佐々木敬史（川之江）  |
| 愛媛第Ⅱ分区 泉川 孝三（松山）   |
| 香川第Ⅰ分区 槇塚 正福（高松東）  |
| 香川第Ⅱ分区 原 将嘉（丸亀東）   |

| 地区幹事                      |
|---------------------------|
| 代表幹事 丸井 一馬 香Ⅰ（高松北）        |
| 副代表幹事 若宮 達也 香Ⅰ（高松北）       |
| 副代表幹事 中塚 康裕 香Ⅰ（高松北）       |
| 副代表幹事 新名 孝司 香Ⅰ（高松北）       |
| 副代表幹事 岡内 誠司 香Ⅰ（高松北）       |
| クラブ奉仕 渡辺 昌明 香Ⅰ（高松北）       |
| 職業奉仕 永野 公隆 香Ⅰ（高松北）        |
| 社会奉仕 鈴木 英敬 香Ⅰ（高松北）        |
| 国際奉仕 七條公光子 香Ⅰ（高松北）        |
| 青少年奉仕 荻田 智子 香Ⅰ（高松北）       |
| ロータリー財団 中島 仁 香Ⅰ（高松北）      |
| 米山記念奨学 有吉 徳洋 香Ⅰ（高松北）      |
| 広報・IT 坂本 厚子 香Ⅰ（高松北）       |
| 会員増強 藤重 直紀 香Ⅰ（高松北）        |
| 公式訪問 塩田 一人 香Ⅰ（高松北）        |
| ガバナー月信・地区概況 真屋 正明 香Ⅰ（高松北） |

| 地区会計              |
|-------------------|
| 会計長 鴨井 敦 香Ⅰ（高松北）  |
| 副会計長 加藤 整 香Ⅰ（高松北） |

| （財）ロータリー米山記念奨学会 |
|-----------------|
|-----------------|

|                     |
|---------------------|
| 理事 稲山 三治 徳Ⅰ（徳島プリンス） |
| 評議員 豊田 章二 香Ⅰ（高松南）   |

| 米山記念奨学委員会          |
|--------------------|
| ☆ 稲山 三治 徳Ⅰ（徳島プリンス） |
| ◎ 秋山 佳弘 ⑫香Ⅱ（丸亀東）   |
| 久岡 征司 ①徳Ⅰ（徳島）      |
| 林 政憲 ②徳Ⅰ（徳島プリンス）   |
| 藤岡 雅彦 ④徳Ⅱ（鳴門）      |
| 津野 克久 ②高Ⅰ（高知南）     |
| 武田 倫和 ③高Ⅱ（高知西）     |
| 津田 久敬 ⑥高Ⅱ（高知北）     |
| 尾崎 香理 ①高Ⅱ（仁淀）      |
| 石村 浩 ⑧愛Ⅰ（川之江）      |
| 重松 宗孝 ⑤愛Ⅰ（今治）      |
| 松本 健二 ①愛Ⅱ（松山南）     |
| 吉田 茂 ⑤香Ⅰ（高松南）      |

| ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 |
|-----------------------|
| 桑原 征一 愛Ⅰ（新居浜）         |

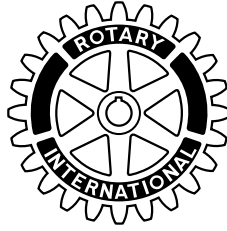
| ロータリー平和センター広報アンバサダー |
|---------------------|
| 大島 浩輔 徳Ⅰ（徳島プリンス）    |

| RI翻訳委員会タスクフォース   |
|------------------|
| 大島 浩輔 徳Ⅰ（徳島プリンス） |

| 国際ロータリー日本青少年交換多地区合同機構 |
|-----------------------|
| 社員 大島 浩輔 徳Ⅰ（徳島プリンス）   |

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <div>職業奉仕委員会</div> <div>☆ 美馬 精一 徳Ⅱ(鴨 島)</div> <div>◎ 明神 三幸 ⑤高Ⅱ(中 村)</div> <div>斎藤 隆 ①徳Ⅰ(徳 島)</div> <div>永野 公隆 ①香Ⅰ(高松北)</div> <div>倉田 登 ①香Ⅱ(丸 亀)</div> <div>社会奉仕委員会</div> <div>☆ 山田 戒乗 徳Ⅰ(徳 島)</div> <div>◎ 大杉 幸雄 ③高Ⅱ(中 村)</div> <div>祖父江 貴 ②徳Ⅰ(徳島東)</div> <div>東内 守 ⑤徳Ⅱ(徳島南)</div> <div>成瀬 要三 ③愛Ⅱ(松山西)</div> <div>水科 賢司 ③香Ⅱ(坂 出)</div> <div>クラブ奉仕委員会</div> <div>☆ 桑原 信義 徳Ⅱ(阿波徳島)</div> <div>◎ 渡辺 昌明 ①香Ⅰ(高松北)</div> <div>大平 正大 ④徳Ⅱ(鴨 島)</div> <div>尾田 安広 ②高Ⅰ(高知ロイヤル)</div> <div>奥島 直道 ③愛Ⅱ(大 洲)</div> <div>拡大カウンセラー</div> <div>東 邦彦 高Ⅱ(中 村)</div> <div>八田 光 香Ⅰ(高松北)</div> <div>長期戦略委員会</div> <div>☆ 大島 浩輔 ⑥徳Ⅰ(徳島プリンス)</div> <div>★ 東 邦彦 ④高Ⅱ(中 村)</div> <div>★ 八田 光 ②香Ⅱ(高松北)</div> <div>★ 吉岡 宏美 ①徳Ⅰ(徳 島)</div> <div>◎ 安藤 賢一 ⑤愛Ⅰ(新居浜)</div> <div>坂井 幸博 ③香Ⅰ(高松東)</div> <div>大塚 和助 ②高Ⅱ(中 村)</div> <div>丸井 一馬 ①香Ⅰ(高松北)</div> | <div>青少年奉仕委員会</div> <div>☆ 今井 正信 香Ⅱ(観音寺)</div> <div>◎ 荻田 智子 ①香Ⅰ(高松北)</div> <div>(インターアクト)</div> <div>○ 井上 孝 ③高Ⅱ(仁 淀)</div> <div>大泉真二郎 ⑩徳Ⅱ(阿波池田)</div> <div>丁井 淳史 ⑦徳Ⅱ(鳴 門)</div> <div>村上 佳孝 ②徳Ⅱ(阿波徳島)</div> <div>阿部 真弓 ⑨愛Ⅰ(今 治)</div> <div>高岡 淳 ②愛Ⅰ(伊予三島)</div> <div>佐藤 慎輔 ①愛Ⅰ(伊予三島)</div> <div>中村 秀樹 ④香Ⅰ(高 松)</div> <div>藤重 直紀 ③香Ⅰ(高松北)</div> <div>(ローターアクト)</div> <div>○ 永井 東洋 ⑦愛Ⅱ(伊 予)</div> <div>北野 将庸 ⑥徳Ⅰ(徳島プリンス)</div> <div>西本 隆信 ⑧高Ⅱ(高知西)</div> <div>井上 貞人 ⑦愛Ⅱ(北 条)</div> <div>林 幸稔 ⑤香Ⅰ(高松南)</div> <div>(ライラ)</div> <div>○ 米山 徹太 ⑫愛Ⅱ(松 山)</div> <div>藤原 賢治 ⑩徳Ⅰ(徳島プリンス)</div> <div>野村 栄一 ⑦高Ⅰ(高知中央)</div> <div>阿部 真弓 ⑧愛Ⅰ(今 治)</div> <div>横井 裕恵 ④愛Ⅰ(東 予)</div> <div>高橋 徹 ③愛Ⅱ(伊 予)</div> <div>田部井優介 ②愛Ⅱ(松山南)</div> <div>橋口 基城 ⑦香Ⅰ(高松北)</div> <div>福島 啓之 ⑤香Ⅱ(坂出東)</div> <div>(新世代)</div> <div>○ 山内 浩司 ④徳Ⅱ(美 馬)</div> <div>三好 亘 ③徳Ⅱ(美 馬)</div> <div>山原 一夫 ③高Ⅱ(高知西)</div> <div>木村 敏明 ④愛Ⅰ(今 治)</div> <div>木下 英雄 ④愛Ⅱ(松 山)</div> | <div>国際奉仕委員会</div> <div>☆ 太田 英章 香Ⅰ(高松南)</div> <div>◎ 篠田日出海 ⑩香Ⅰ(高松南)</div> <div>(長期交換)</div> <div>○ 瀬野 長久 ⑦愛Ⅰ(今治南)</div> <div>大久保 聡 ②徳Ⅰ(徳 島)</div> <div>森本 倫光 ①高Ⅰ(高知中央)</div> <div>山崎 真人 ②高Ⅱ(高知西)</div> <div>渡邊 政富 ④愛Ⅱ(伊 予)</div> <div>藤村 淳 ①愛Ⅱ(松山北)</div> <div>七條公光子 ②香Ⅰ(高松北)</div> <div>昌山 巧 ⑤香Ⅱ(観音寺)</div> <div>(短期交換)</div> <div>○ 星加 裕史 ⑩愛Ⅰ(西 条)</div> <div>副 高橋 伸定 ⑩愛Ⅱ(松 山)</div> <div>藤崎 吉正 ④徳Ⅰ(徳島プリンス)</div> <div>真鍋和二郎 ⑧徳Ⅱ(阿波池田)</div> <div>美馬香都子 ⑥徳Ⅱ(徳島中央)</div> <div>稲田 良吉 ③高Ⅰ(高知中央)</div> <div>竹村 克彦 ②高Ⅰ(高知東)</div> <div>竹内 康祐 ⑥高Ⅱ(高知西)</div> <div>鴨川 安宏 ③愛Ⅰ(今治南)</div> <div>濱崎 直哉 ④香Ⅰ(高 松)</div> <div>藤井 紀子 ③香Ⅱ(丸 亀)</div> <div>植條 敬介 ⑥香Ⅱ(坂出東)</div> <div>(国際奉仕ファンド)</div> <div>○ 伊勢 英利 ⑩徳Ⅱ(鴨 島)</div> <div>篠原 孝賢 ⑧愛Ⅰ(川之江)</div> <div>MASOUD SOBHANI ⑨香Ⅰ(高松南)</div> |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| <div>会員増強・維持・退会防止委員会</div> <div>☆ 東 邦彦 高Ⅱ(中 村)</div> <div>◎ 田中 勇一 徳Ⅰ(阿南中央)</div> <div>澤田 篤也 徳Ⅱ(美 馬)</div> <div>曾我 博明 高Ⅰ(中 芸)</div> <div>門田 義仁 高Ⅱ(仁 淀)</div> <div>佐々木敬史 愛Ⅰ(川之江)</div> <div>泉川 孝三 愛Ⅱ(松 山)</div> <div>横塚 正福 香Ⅰ(高松東)</div> <div>原 将嘉 香Ⅱ(丸亀東)</div> <div>ロータリー財団監査委員会</div> <div>◎ 関 裕司 高Ⅱ(高 知)</div> <div>中島 仁 香Ⅰ(高松北)</div> <div>加藤 整 香Ⅰ(高松北)</div>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | <div>財務委員会</div> <div>◎ 伊東 省司 ④愛Ⅰ(新居浜)</div> <div>市原 行富 ②香Ⅰ(高松東)</div> <div>松田 基 ①高Ⅱ(中 村)</div> <div>広報・IT委員会</div> <div>☆ 柳澤 光秋 高Ⅰ(高知東)</div> <div>◎ 坂本 厚子 ①香Ⅰ(高松北)</div> <div>池添 裕司 ①高Ⅰ(高知南)</div> <div>加藤 秀章 ①愛Ⅱ(松山南)</div> <div>RI会長賞地区選考委員会</div> <div>◎ 大島 浩輔 徳Ⅰ(徳島プリンス)</div> <div>東 邦彦 高Ⅱ(中 村)</div> <div>八田 光 香Ⅰ(高松北)</div> <div>吉岡 宏美 徳Ⅰ(徳 島)</div> <div>ロータリー公共イメージ向上委員会</div> <div>☆ 前田 直俊 香Ⅱ(坂出東)</div> <div>◎ 三浦 聖人 ①香Ⅱ(観音寺)</div> <div>藤岡 雅彦 ①徳Ⅱ(鳴 門)</div> <div>戸田 明 ①高Ⅰ(高知南)</div> <div>矢田 義久 ①愛Ⅰ(新居浜)</div>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | <div>ロータリー財団委員会</div> <div>☆ 前田 直俊 香Ⅱ(坂出東)</div> <div>◎ 赤松 昭信 ⑬香Ⅰ(高松北)</div> <div>(資金管理)</div> <div>○ 堀 祥二 ①香Ⅰ(高松南)</div> <div>副 大寺 健司 ①徳Ⅱ(徳島南)</div> <div>(補助金・VTT)</div> <div>○ 青木 博美 ①徳Ⅱ(美 馬)</div> <div>副 三倉 孝文 ⑫徳Ⅱ(鴨 島)</div> <div>山村 一正 ④高Ⅰ(高知東)</div> <div>一藤 勝之 ⑤高Ⅱ(中 村)</div> <div>藤野 茂 ②愛Ⅰ(今治北)</div> <div>三浦 秀之 ②愛Ⅱ(松山南)</div> <div>米田 均 ①香Ⅰ(さぬき)</div> <div>塩田 学 ⑤香Ⅱ(坂出東)</div> <div>(資金推進)</div> <div>○ 山崎広一郎 ⑭高Ⅱ(高 知)</div> <div>泊 健一 ②徳Ⅰ(徳 島)</div> <div>前田 直宏 ②香Ⅱ(坂出東)</div> <div>(奨学金・学友・平和フェロー)</div> <div>○ 大森 克介 ⑬愛Ⅱ(松 山)</div> <div>菅井 久勝 ⑧愛Ⅱ(松 山)</div> <div>(ポリオ・プラス)</div> <div>○ 森脇 康之 ⑥徳Ⅰ(徳島プリンス)</div> <div>武政 賢洋 ②高Ⅰ(高知中央)</div> <div>伊藤 成基 ③愛Ⅰ(西 条)</div> <div>山崎 泰志 ②香Ⅰ(高 松)</div>                                                                |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |

(注記) ☆カウンセラー ★オブザーバー ◎委員長 ○小委員長  
①、②等の表記は継続年数を表す



## ロータリーとは…

- ロータリーは、事業および専門職務に携わる人々の世界的奉仕団体です。ロータリーは、人道的な奉仕を行い、あらゆる職業において高度の道徳的水準を守ることを奨励し、世界理解と平和を目指して尽力しています。
- ロータリーは、世界で最初の奉仕クラブです。最初のロータリー・クラブは、1905年2月23日に、米国イリノイ州シカゴで創立されました。
- ロータリーは、世界の殆どの国にあり、奉仕の熱意溢れる、およそ120万以上の男女会員が28,000以上のロータリー・クラブに所属しています。
- ロータリアンは、毎週、例会を開いて、親睦を深め、地域社会や国際社会にとって重要な問題について興味深く有益なプログラムを楽しんでいます。会員は、推薦制度によって入会し、その会員組織は地域社会の横断面となっています。
- ロータリアンは、多種多様な人道的プログラム、教育プログラム、文化交流プログラムを計画、実施し、地域社会と世界中の人々の生活を向上させています。
- ロータリーには、ロータリー財団があり、国際親善奨学金、文化交流、大小さまざまな人道的プロジェクトに、毎年、米貨約9,000万ドルを充て、数百万人の人々の生活の質を向上させています。ロータリーは世界でも国際的教育奨学金を支給している最大の民間団体として広く認められています。

# 2022～2023年度 クラブ運営方針

鴨島ロータリークラブ会長

白 山 靖 典

創立64周年を迎える2022-23年度、鴨島ロータリークラブの会長を務めさせていただくことになりました。この大役を仰せつかることに、改めて身の引き締まる思いです。

一年間どうぞよろしくお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症や地球温暖化問題、ウクライナ侵攻をはじめとして、現代社会はさまざまな、しかも簡単ではない課題を抱えています。

こうした課題解決のため、**奉仕 (Service)**、**親睦 (Fellowship)**、**多様性 (Diversity)**、**高潔性 (Integrity)**、**リーダーシップ (Leadership)** と言った**中核的価値観**を共有する私たちの活動は、今まで以上に求められ、同時に大きな役割を担っています。

会長拝命にあたり、こうした社会の期待に鴨島ロータリークラブとして、応じられるよう、微力ではありますがクラブ先頭に立ち、筒井幹事と共に、全力を尽くしていく所存です。

皆様のご支援、ご協力を、重ねてよろしくお願いいたします。

**2022-2023年度 国際ロータリー会長 ジェニファー・ジョーンズ**

**テーマ「イマジン ロータリー」 Imagine Rotary.**

私たちには皆、夢があります。しかし、そのために行動するかどうかを決めるのは私たちです。

想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。私たちは毎朝目覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています。昨日のことをイマジン（想像）する人はいません。それは未来を描くことです。ポリオのない世界を想像してください。

みんなが安全な水を使える世界を想像してください。

疾病のない世界、すべての子どもが読むことのできる世界を想像してください。

やさしさ、希望、愛、平和を想像してください。

だからこそ、「イマジン ロータリー」がテーマとなります。

7月1日に、時計が動きだします。皆さんは、この時間をどう使いますか。

**2022-2023年度 国際ロータリー第2670地区ガバナー 八田 光**

**テーマ「変化をもたらす人になろう!」 Be a Change Maker!**

2年を超えてのパンデミックにより、ロータリーの例会をはじめ各種行事が中止や延期になり会員・クラブ・地区チームなどのコミュニケーションが希薄になっています。

現在も収まっておりませんが、今後も同様の事態が起こる可能性もあります。

そのような事態を考え、経済性、距離、時間、対話の濃さも熟慮して、色々な場面でのICTの活用を進めていきましょう。(mail, zoom, SNSなどの活用)

ガバナー事務所としては、ICT活用の第一歩として「ガバナー月信」をメール配信に変更いたします。

クラブ内外でのコミュニケーション、地域社会とのかかわりなどを育み、学校・自治体などとのコラボレーションから**未来を担う人材や考え**を取り入れ、ロータリーを地域の皆様に深く知っていただきたい。

そのために、各方面、各種団体に出向いて現状を知ってもらいましょう。行動しましょう! 世界を変える行動人になりましょう! 「People of Action」そして、変化をもたらしましょう! **変化をもたらす人になりましょう!**

# 年間行事予定表

2022年7月～10月

|                                                                               | 日 付      | プ ロ グ ラ ム                                                   | 公 式 行 事                                 |
|-------------------------------------------------------------------------------|----------|-------------------------------------------------------------|-----------------------------------------|
| 2022年<br>7月                                                                   | 5日（火曜日）  | クラブアッセンブリー                                                  |                                         |
|                                                                               |          |                                                             |                                         |
|                                                                               | 12日（火曜日） | クラブアッセンブリー                                                  |                                         |
|                                                                               |          |                                                             |                                         |
|                                                                               | 19日（火曜日） | 卓話（阿部須美子）<br>外部卓話徳島合同証券株式会社取締役社長 泊健一様「インフレ不可避の世界とプライベートバンク」 |                                         |
|                                                                               | 26日（火曜日） | 新旧役員歓送迎会「夜間例会」                                              |                                         |
| 8月<br>会<br>員<br>増<br>強<br>・<br>拡<br>大<br>月<br>間                               | 2日（火曜日）  | クラブフォーラム（会員増強委員長）大平正大                                       |                                         |
|                                                                               |          |                                                             |                                         |
|                                                                               | 9日（火曜日）  | 卓話（大木栄二）                                                    |                                         |
|                                                                               |          |                                                             |                                         |
|                                                                               | 16日（火曜日） | 〔休会〕                                                        |                                         |
|                                                                               |          |                                                             |                                         |
| 9月<br>ロ 基<br>ー 本<br>タ 的<br>リ 教<br>ー 育<br>の 識<br>友 字<br>月 率<br>間 向<br>上<br>月 間 | 6日（火曜日）  | クラブフォーラム（雑誌委員長）尾崎拓一                                         |                                         |
|                                                                               |          |                                                             |                                         |
|                                                                               | 13日（火曜日） | ガバナー補佐訪問                                                    | 9/17会員増強セミナー、<br>クラブ研修リーダーセミナー（パールガーデン） |
|                                                                               |          |                                                             |                                         |
|                                                                               | 20日（火曜日） | 卓話（近藤良樹）                                                    |                                         |
|                                                                               |          |                                                             |                                         |
| 10月<br>米 経<br>山 済<br>月 と<br>間 地<br>域<br>社<br>会<br>の<br>発<br>展<br>月<br>間       | 4日（火曜日）  | クラブフォーラム（社会奉仕委員長）山根正伍                                       |                                         |
|                                                                               |          |                                                             |                                         |
|                                                                               | 11日（火曜日） | 卓話（池北隆昭）                                                    |                                         |
|                                                                               |          |                                                             |                                         |
|                                                                               | 18日（火曜日） | クラブフォーラム（クラブ研修リーダー）割石恭市                                     |                                         |
|                                                                               |          |                                                             |                                         |
|                                                                               | 25日（火曜日） | 卓話（高橋 収）                                                    |                                         |
|                                                                               |          |                                                             |                                         |

2022年11月～2023年2月

| 日 付                                                       |          | プ ロ グ ラ ム                 | 公 式 行 事                                 |
|-----------------------------------------------------------|----------|---------------------------|-----------------------------------------|
| 11月<br>ロ<br>ー<br>タ<br>リ<br>ー<br>財<br>団<br>月<br>間          | 1日（火曜日）  | 卓話（松家健二郎）                 |                                         |
|                                                           |          |                           |                                         |
|                                                           | 8日（火曜日）  | クラブフォーラム（財団委員長）埜口 稔       |                                         |
|                                                           |          |                           |                                         |
|                                                           | 15日（火曜日） | 卓話（青柳鋭一）                  |                                         |
|                                                           |          |                           |                                         |
|                                                           | 22日（火曜日） | 卓話（木村長年）                  | 11/25～27 ガバナー杯野球大会（香川）                  |
| 12月<br>疾<br>病<br>予<br>防<br>と<br>治<br>療<br>月<br>間          |          |                           |                                         |
|                                                           | 6日（火曜日）  | クラブアッセンブリー                | 12/10 ローター財団補助金管理セミナー<br>（徳島グランヴィリオホテル） |
|                                                           |          |                           |                                         |
|                                                           | 13日（火曜日） | クラブアッセンブリー                |                                         |
|                                                           |          |                           |                                         |
| 2023年<br>1月<br>職<br>業<br>奉<br>仕<br>月<br>間                 | 20日（火曜日） | クリスマス例会「夜間例会」             |                                         |
|                                                           |          |                           |                                         |
|                                                           | 27日（火曜日） | 〔休会〕                      |                                         |
|                                                           |          |                           |                                         |
|                                                           | 3日（火曜日）  | 〔休会〕                      |                                         |
|                                                           |          |                           |                                         |
| 2月<br>紛<br>争<br>と<br>紛<br>争<br>解<br>決<br>予<br>防<br>月<br>間 | 10日（火曜日） | クラブフォーラム（職業奉仕委員長）伊勢英利     |                                         |
|                                                           |          |                           |                                         |
|                                                           | 17日（火曜日） | 卓話（糸田川誠也）                 |                                         |
|                                                           |          |                           |                                         |
|                                                           | 24日（火曜日） | 卓話（筒井祥泰）                  |                                         |
|                                                           |          |                           |                                         |
| 2月<br>紛<br>争<br>と<br>紛<br>争<br>解<br>決<br>予<br>防<br>月<br>間 | 31日（火曜日） | 卓話（三倉孝文）                  |                                         |
|                                                           |          |                           |                                         |
|                                                           | 7日（火曜日）  | クラブフォーラム（国際奉仕ファンド委員長）岡田和廣 | 徳島第Ⅰ第Ⅱ分区合同IM                            |
|                                                           |          |                           |                                         |
|                                                           | 14日（火曜日） | 卓話（横田賢二）                  | 米山奨学生修了式歓送会                             |
| 2月<br>紛<br>争<br>と<br>紛<br>争<br>解<br>決<br>予<br>防<br>月<br>間 |          |                           |                                         |
|                                                           | 21日（火曜日） | クラブアッセンブリー 創立記念例会準備       |                                         |
|                                                           |          |                           |                                         |
| 2月<br>紛<br>争<br>と<br>紛<br>争<br>解<br>決<br>予<br>防<br>月<br>間 | 28日（火曜日） | 創立記念例会 記念卓話（矢田健二）         |                                         |
|                                                           |          |                           |                                         |

2023年3月～6月

| 日 付                                   |          | プ ロ グ ラ ム               | 公 式 行 事                                                       |
|---------------------------------------|----------|-------------------------|---------------------------------------------------------------|
| 3月<br>水<br>と<br>衛<br>生<br>月<br>間      | 7日（火曜日）  | クラブフォーラム（国際奉仕委員長）木村秀樹   | 3/5 徳島中央RC40周年<br>(JRクレメント徳島)                                 |
|                                       | 14日（火曜日） | 卓話（長野宏一郎）               |                                                               |
|                                       | 21日（火曜日） | [休会]                    | 3/25 徳島南RC50周年<br>(JRクレメント徳島)                                 |
|                                       | 28日（火曜日） | 卓話（土橋孝之）                | 3/26 PETS・DTTS<br>(徳島グランヴィリオホテル)                              |
|                                       |          |                         |                                                               |
| 4月<br>母<br>子<br>の<br>健<br>康<br>月<br>間 | 4日（火曜日）  | 卓話（三倉啓子） お花見夜間例会        |                                                               |
|                                       | 11日（火曜日） | クラブフォーラム（クラブ研修リーダー）割石恭市 | 4/16 地区研修協議会<br>(アスティ徳島)                                      |
|                                       | 18日（火曜日） | 卓話（白川靖雄）                |                                                               |
|                                       | 25日（火曜日） | 卓話（河野佳代）                |                                                               |
|                                       |          |                         |                                                               |
| 5月<br>青<br>少<br>年<br>奉<br>仕<br>月<br>間 | 2日（火曜日）  | [休会]                    | 5/11～14 第43回RYLAセミナー(香川県小豆島)<br>5/13 徳島東RC55周年(徳島ワシントンホテルプラザ) |
|                                       | 9日（火曜日）  | 卓話（山内正晴）                | 5/19 地区大会記念ゴルフ大会(鮎滝カントリークラブ)<br>RI会長代表ご夫妻歓迎晩餐会(JRホテルクレメント高松)  |
|                                       | 16日（火曜日） | 卓話（福永隆子）                | 5/20 地区大会<br>(レガザムホール、JRホテルクレメント高松)                           |
|                                       | 23日（火曜日） | 卓話（十川 敬）                | 5/27～31 RI国際大会<br>(メルボルン)                                     |
|                                       | 30日（火曜日） | 卓話（有持 護）                |                                                               |
|                                       |          |                         |                                                               |
|                                       |          |                         |                                                               |
| 6月<br>親<br>口<br>睦<br>活<br>動<br>月<br>間 | 6日（火曜日）  | 卓話（大内 勉）                |                                                               |
|                                       | 13日（火曜日） | 卓話（谷 哲也）                |                                                               |
|                                       | 20日（火曜日） | クラブアッセンブリー              |                                                               |
|                                       | 27日（火曜日） | クラブアッセンブリー              |                                                               |
|                                       |          |                         |                                                               |



# ク ラ ブ 概 況

幹 事 筒 井 大 樹

**名 称** 鴨島ロータリークラブ  
インターネットホームページ：http://www.kamojima-rc.jp/

**活動地域** 吉野川市周辺

**例 会 場** 〒776-0010 徳島県吉野川市鴨島町鴨島471-2  
セントラルホテル鴨島  
TEL：0883-24-8989 FAX：0883-24-9008  
毎週火曜日 12：00開場、12：30点鐘、13：30閉会点鐘

**事 務 局** 担当：原井恵美  
E-mail：haraikryyt@gmail.com  
携帯：090-5144-6498

## 沿 革

|               |                                                      |
|---------------|------------------------------------------------------|
| 1959年 6 月17日  | 徳島ロータリークラブのスポンサーにより、R I 第365地区の仮クラブとして発足。            |
| 1959年 7 月 1 日 | R I 本部より 6 月30日承認を受け、翌 7 月 1 日 R I 第368地区所属クラブとして設立。 |
| 1959年11月25日   | 徳島西クラブ及び阿南クラブとの3クラブにて、連合チャーター伝達式を徳島市新町小学校体育館にて開催。    |
| 1970年 7 月 1 日 | 地区分割により、第367地区所属クラブとなる。                              |
| 1977年 7 月 1 日 | 地区編成改編により、第267地区所属クラブとなる。                            |
| 1991年 7 月 1 日 | 地区編成改編により、第2670地区所属クラブとなる。                           |
| 2009年 6 月21日  | 創立50周年記念式典、祝賀会開催                                     |
| 2011年 7 月 1 日 | 2011-2012年度 国際ロータリー第2670地区 美馬精一ガバナー輩出                |
| 2019年 6 月23日  | 創立60周年記念式典、祝賀会開催                                     |

### ■ 2022-2023年度 ガバナー事務所

〒761-8071 香川県高松市伏石町2034-1

TEL：087-802-8045 FAX：087-802-8046 E-mail：info@rid2670gov22-23.jp

### ■ 国際ロータリー日本事務局

〒108-0073 東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル24階  
クラブ・地区支援室

TEL：03-5439-5800 FAX：03-5439-0405

## 会員状況 (2022年7月1日現在)

### ●会員数

正会員 46名 名誉会員 6名

### ●会員地域分布

|      |     |     |     |     |    |
|------|-----|-----|-----|-----|----|
| 吉野川市 | 鴨島町 | 25名 | 阿波市 | 市場町 | 2名 |
|      | 川島町 | 3名  |     | 阿波町 | 2名 |
|      | 山川町 | 8名  |     | 吉野町 | 1名 |
|      | 美郷  | 1名  |     | 土成町 | 1名 |
|      |     |     | 板野郡 | 上板町 | 1名 |
|      |     |     | 名西郡 | 石井町 | 2名 |

### ●会員年齢概要

平均年齢 65.7歳

最年長 88歳 最年少 42歳

年齢層

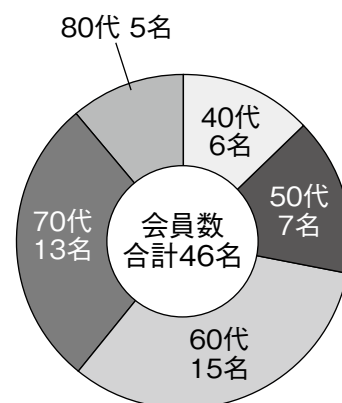
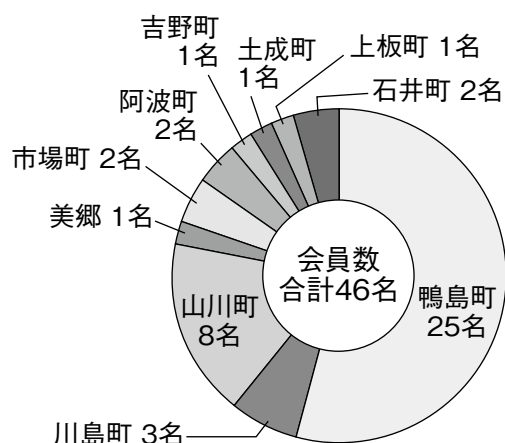
|     |     |     |     |     |
|-----|-----|-----|-----|-----|
| 40代 | 50代 | 60代 | 70代 | 80代 |
| 6名  | 7名  | 15名 | 13名 | 5名  |

### ●平均在会年数 18.3年

### ●昨年度中の会員推移

昨年度中の新会員 1名

昨年度中の退会会員 3名



## 寄付 (2021～2022年度)

### ●財団寄付について

2021/8/17 年次寄付 48名×6,000 ￥288,000

|       |           |          |
|-------|-----------|----------|
| 福永 隆子 | 2021/9/1  | ￥100,000 |
| 山内 正晴 | 2021/12/7 | ￥100,000 |

### ●米山寄付

2021/8/17 普通寄付 48名×5,000 一括 ￥240,000

## 他クラブとの連携

### ●フィリピン セントラル・タルラック・ロータリークラブ

1979年1月30日に姉妹クラブ締結。

以後、毎年友好交流有り。

### ●フィリピン ビガン・ロータリークラブ

2010年7月5日に姉妹クラブ締結。

以後、毎年友好交流有り。

### ●フィリピン オルモック・ロータリークラブ

2016年10月29日に友好クラブ締結。

### ●近隣ロータリークラブ

### 第35期以降の歴代会長幹事及び会員数推移

| 期    | 年 度       | 会 長     | 幹 事     | 会員数 |
|------|-----------|---------|---------|-----|
| 第35期 | 1993～1994 | 割 石 恭 市 | 高 田 稔   | 44  |
| 第36期 | 1994～1995 | 原 田 良 樹 | 工 藤 弘 幸 | 44  |
| 第37期 | 1995～1996 | 河 野 恒 巳 | 木 村 秀 樹 | 46  |
| 第38期 | 1996～1997 | 松 永 豊   | 田 村 雅 夫 | 46  |
| 第39期 | 1997～1998 | 高 田 稔   | 大 椋 誠 治 | 46  |
| 第40期 | 1998～1999 | 長 野 宏一郎 | 島 勝 伸 一 | 43  |
| 第41期 | 1999～2000 | 工 藤 弘 幸 | 麻 植 康 夫 | 43  |
| 第42期 | 2000～2001 | 木 村 秀 樹 | 山 根 正 伍 | 42  |
| 第43期 | 2001～2002 | 田 村 雅 夫 | 大 内 勉   | 44  |
| 第44期 | 2002～2003 | 大 椋 誠 治 | 十 川 敬   | 42  |
| 第45期 | 2003～2004 | 麻 植 康 夫 | 岡 田 和 廣 | 41  |
| 第46期 | 2004～2005 | 山 根 正 伍 | 横 田 賢 二 | 42  |
| 第47期 | 2005～2006 | 大 内 勉   | 三 倉 孝 文 | 50  |
| 第48期 | 2006～2007 | 十 川 敬   | 坂 東 謙   | 50  |
| 第49期 | 2007～2008 | 岡 田 和 廣 | 山 口 浩 志 | 49  |
| 第50期 | 2008～2009 | 横 田 賢 二 | 矢 田 健 二 | 54  |
| 第51期 | 2009～2010 | 三 倉 孝 文 | 伊 勢 英 利 | 53  |
| 第52期 | 2010～2011 | 坂 東 謙   | 七 條 勝 美 | 51  |
| 第53期 | 2011～2012 | 矢 田 健 二 | 木 村 精 伯 | 51  |
| 第54期 | 2012～2013 | 伊 勢 英 利 | 正 木 美 帆 | 53  |
| 第55期 | 2013～2014 | 木 村 精 伯 | 大 木 栄 二 | 53  |
| 第56期 | 2014～2015 | 河 野 利 英 | 池 北 隆 昭 | 52  |
| 第57期 | 2015～2016 | 大 平 正 大 | 阿 部 須美子 | 54  |
| 第58期 | 2016～2017 | 正 木 美 帆 | 福 永 隆 子 | 54  |
| 第59期 | 2017～2018 | 大 木 栄 二 | 河 野 佳 代 | 54  |
| 第60期 | 2018～2019 | 池 北 隆 昭 | 白 山 靖 典 | 53  |
| 第61期 | 2019～2020 | 阿 部 須美子 | 木 村 慎 佑 | 53  |
| 第62期 | 2020～2021 | 福 永 隆 子 | 尾 崎 拓 一 | 49  |
| 第63期 | 2021～2022 | 埜 口 稔   | 稲 井 隆 生 | 48  |
| 第64期 | 2022～2023 | 白 山 靖 典 | 筒 井 大 樹 | 46  |

### 会 費

#### ●会 費 等

入 会 金：30,000円

会 費：年会費200,000円 半期100,000円ごと徴収

ビジター会費：2,000円

# 鴨島ロータリークラブ理事役員

2022年～2023年度(令和4年7月～5年6月)

(◎理事 ○役員)

| 理事 | 役員 | 役 職             | 委 員 長 | 副委員長  | 委 員   | 委 員   | 備 考   |
|----|----|-----------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| ◎  | ○  | 会 長             | 白山 靖典 |       |       |       |       |
| ◎  | ○  | 副 会 長           | 木村 慎佑 |       |       |       |       |
| ◎  | ○  | 幹 事             | 筒井 大樹 |       |       |       |       |
| ◎  |    | 副 幹 事           | 谷 哲也  |       |       |       |       |
| ◎  | ○  | 会 計             | 岡部 敏明 | 谷 哲也  |       |       |       |
|    |    | 会 計 監 査         | 割石 恭市 | 糸田川誠也 |       |       |       |
| ◎  | ○  | S A A           | 河野 利英 | 阿部須美子 | 福永 隆子 | 埜口 稔  |       |
| ◎  |    | ク ラ ブ 奉 仕 委 員 会 | 木村 慎佑 | 美馬 紀章 | 太平 正大 |       |       |
| ◎  |    | 職 業 奉 仕 委 員 会   | 伊勢 英利 | 糸田川誠也 | 筒井 祥泰 |       |       |
| ◎  |    | 社 会 奉 仕 委 員 会   | 山根 正伍 | 松家健二郎 | 糸田川誠也 |       |       |
| ◎  |    | 国 際 奉 仕 委 員 会   | 木村 秀樹 | 伊勢 英利 | 美馬 精一 | 埜口 稔  | 3年委員会 |
| ◎  |    | 青 少 年 奉 仕 委 員 会 | 山内 正晴 | 三倉 啓子 | 十川 敬  | 土橋 孝之 | 3年委員会 |
| ◎  |    | ロータリー財団委員会      | 埜口 稔  | 美馬 精一 | 松家健二郎 |       |       |
| ◎  | ○  | 米山記念奨学委員会       | 池北 隆昭 | 高橋 収  | 白川 靖雄 |       |       |
|    |    | 出 席 委 員 会       | 福永 隆子 | 阿部須美子 | 河野 佳代 |       |       |
| ◎  |    | 親 睦 委 員 会       | 三倉 啓子 | 稲井 隆生 | 川原 亮介 | 伊勢 英利 |       |
|    |    | 職 業 分 類 委 員 会   | 三倉 孝文 | 三木 亨  | 岡田 和廣 |       | 3年委員会 |
| ◎  | ○  | 会員増強・維持・退会防止委員会 | 大平 正大 | 原井 敬  | 美馬 精一 |       |       |
|    |    | 会 員 選 考 委 員 会   | 大木 栄二 | 河野 佳代 | 池北 隆昭 |       |       |
|    |    | ロータリー情報委員会      | 青柳 鋭一 | 木村 長年 | 伊勢 英利 |       | 3年委員会 |
|    |    | プ ロ グ ラ ム 委 員 会 | 稲井 隆生 | 松家健二郎 | 有持 護  |       |       |
|    |    | ク ラ ブ 会 報 委 員 会 | 大内 勉  | 矢田 健二 | 一宮 良光 |       |       |
|    |    | 雑 誌 委 員 会       | 尾崎 拓一 | 谷 哲也  | 十川 敬  |       |       |
|    |    | 環 境 保 全 委 員 会   | 長野宏一郎 | 木村 精伯 | 土橋 孝之 |       |       |
|    |    | 国際奉仕ファンド委員会     | 岡田 和廣 | 横田 賢二 | 大平 正大 |       |       |
|    |    | ク ラ ブ 広 報 委 員 会 | 坂東 謙  | 原井 敬  | 近藤 良樹 |       |       |

※ RIロータリー研修リーダー 割石 恭市

※ ゴルフクラブ兼遊びクラブ 稲井 隆生、埜口 稔、池北 隆昭、大平 正大

# 委員会運営方針

## 会 計

委員長 岡部 敏明

副委員長 谷 哲也

ロータリークラブ会計規則に測り、厳正な資金管理を行います。

迅速かつ正確な会計処理を行い、理事会がクラブ財政を的確に把握できるように、タイムリーで正確な会計資料の開示に努めてまいります。

1年間、皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

---

## SAA

委員長 河野 利英

副委員長 阿部須美子

委 員 福永 隆子、埜口 稔

今年度、SAAの大役を仰せつかりました。

例会の運営が、秩序よく、楽しく進めていけるように、会場監督として努めてまいりたいと思っています。会員の皆様ご協力よろしくお願いいたします。

---

## クラブ奉仕委員会

委員長 木村 慎佑

副委員長 美馬 紀章

委 員 大平 正大

クラブ奉仕委員会は、会員の皆さんをけん引する役割があると考えております。例会に出席する事、懇親会に参加する事、各種大会に参加する事を委員会メンバーは、率先して行います。

職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕の三部門の委員長様とも連携して活気のある鴨島ロータリークラブの構築に努めて参ります。

本年度も皆様方のご協力をよろしくお願いします。

## 職業奉仕委員会

委員長 伊勢 英利  
副委員長 糸田川誠也  
委員 筒井 祥泰

職業奉仕の目的は、職業を通して社会のニーズを満たせるよう努力を重ね、それによって自己の職業の品位と道德水準を高め、ひいては社会から尊重される存在となることです。  
少しは近づきたいものです。皆様のご指導のほど宜しくお願い申し上げます。

---

## 社会奉仕委員会

委員長 山根 正伍  
副委員長 松家健二郎  
委員 糸田川誠也

社会奉仕委員会は、地域社会への奉仕活動を通じ人々の心を豊かに生活の質の向上を高めるため、会員皆様のご協力により社会奉仕を実践できる委員会活動を目指したいと考えております。  
よろしく願いいたします。

---

## 国際奉仕委員会

委員長 木村 秀樹  
副委員長 伊勢 英利  
委員 美馬 精一、埜口 稔

4大奉仕の一つ、国際奉仕はロータリー活動の中で、大切な部門として理解しております。  
我が鴨島ロータリークラブは、フィリピンのセントラル・タルラック、ビガンと姉妹クラブとして長年活動してきております。親密な友好関係を維持しつつ、また可能な他の国際奉仕プログラムにも参加できるよう活動していきたいと思っております。  
ご協力・ご理解の程、宜しくお願い致します。

## 青少年奉仕委員会

委員長 山内 正晴  
副委員長 三倉 啓子  
委員 十川 敬、土橋 孝之

各ロータリアンの責務は、若い人すべてを含む青少年の多様なニーズを認識しつつ、より良き未来を確かなものにするために、青少年の生活力を高めることによって、将来の準備をさせることです。新世代のためのプログラムは、インターアクト、ローターアクト、ロータリー青少年指導者養成プログラム（RYLA）、ロータリー青少年交換などがあります。会員皆様のご協力により積極的な青少年委員会活動を目指したいと考えていますので、よろしくおねがいします。

---

## ロータリー財団委員会

委員長 埜口 稔  
副委員長 美馬 精一  
委員 松家健二郎

ロータリー財団は、グローバル補助金と地区補助金を通して、平和構築に尽力しています。ロータリーと財団の持続が何年も何十年もの間、平和に尽力できる資金になると思います。私も今年度、微力ながら貢献したいと思います。又、皆様方のご協力もよろしくお願いいたします。

最後に、その資金を活用して、これはやりたいと思う活動があれば、ご提案していただきたいと思っています。

---

## 米山記念奨学委員会

委員長 池北 隆昭  
副委員長 高橋 収  
委員 白川 靖雄

ロータリー米山記念奨学事業とは、日本のロータリー創始者と呼ばれる米山梅吉翁の功績を記念して始められた国際奨学事業で、国内で全ロータリー地区の合同事業に発展したものです。留学生が平和を求める日本人と出会い信頼関係を築き、日本と世界を結ぶ懸け橋となるよう、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成することが使命です。このことは日本のロータリーに最もふさわしい国際事業と高く評価され、2021学年度の奨学生採用の数は910人となり、国内では民間最大規模の国際奨学事業となっています。この事業はロータリアン一人一人の支援から成り立っており、70年に渡って受け継がれてきています。会員の皆様にもこの事業にご賛同頂きクラブからの普通寄付金だけでなく、特別寄付金のご協力も頂けますよう、どうか宜しくお願い致します。

## 出席委員会

委員長 福永 隆子

副委員長 阿部須美子

委員 河野 佳代

ロータリークラブの基本は例会への出席ですが、ここ3年余りコロナウイルスの感染を恐れ自粛されていた方もいたでしょう。未だにコロナが収まらず、各々の判断にゆだねるしか仕方がないと思いますが、一つだけお願いがあります。今までにもこの運営方針で全員の方が発言されています様に、欠席の報告は前日にセントラルホテルか事務局に連絡してください。テーブルに残る食事が「もったいない」ではありませんか。私は世界の貧困の子供たちの映像が不憫です。

---

## 親睦委員会

委員長 三倉 啓子

副委員長 稲井 隆生

委員 川原 亮介、伊勢 英利

今回で私は7回目の親睦委員会の所属になります。

親睦活動を通してロータリーを活性化し、4つのテストの精神を尊重し会員相互の親睦と（今はコロナで思うようにいきませんが）会員家族の交流融和を図り、皆様が楽しく笑顔溢れる会になるよう微力ながら頑張っていきたいと思いますので、1年間ご協力を宜しくお願い致します。

---

## 職業分類委員会

委員長 三倉 孝文

副委員長 三木 亨

委員 岡田 和廣

職業分類の考えはロータリークラブ創設の初期からあり、この様なクラブとしてはかなり特徴的なものです。同業種を避けるというのは、まずはクラブ内で利害の無い親睦の為に必要な事とされていたようです。

以前とは違い、現在では幾分緩和された規制ではありますが、職業分類は職業奉仕との関連も含めて未だに重要な概念であると思います。同時に会員増強委員会・会員選考委員会等との緊密な連携のもとで考え合わせて運営していきたいと考えます。



## 会員増強・維持・退会防止委員会

委員長 大平 正大

副委員長 原井 敬

委員 美馬 精一

鴨島ロータリークラブの活動に賛同する仲間を増やすことを目的とし、新しい会員の勧誘と、現会員の退会を防ぐため、例会を充実させ、会員相互の親睦を深めてロータリー活動が楽しめるよう会員皆様のご協力をお願いします。

---

## 会員選考委員会

委員長 大木 栄二

副委員長 河野 佳代

委員 池北 隆昭

当委員会の役割は、会員増強・維持・退会防止委員会より推薦され、理事会より付託された、入会を希望する被推薦者が、当クラブ会員として迎え入れるに相応しい人格の持ち主であるかどうかを審査し、理事会に報告することです。

入会を決定するのは理事会ですが、入会希望者があれば例会で会員の皆様に十分に周知することを心がけたいと思います。

単独では活動できない委員会ですので会員各位の協力をお願いするとともに入会希望者を推薦していただきたいと思います。

---

## ロータリー情報委員会

委員長 青柳 鋭一

副委員長 木村 長年

委員 伊勢 英利

- ① 会員、特に新会員にロータリークラブの会員特典と責務を情報提供しつつ、十分に理解してもらう。
- ② 会員にロータリー、その歴史、規模、活動、国際ロータリーの管理運営の動向についての情報を提供する。
- ③ 例会時に機会を見て、定款、細則の確認を行い、ガバナー月信、ロータリーの友等の中より重要且つ興味のあるものを話題とし、ロータリアンとしての再確認と活動の強化を図る。

## プログラム委員会

委員長 稲井 隆生  
副委員長 松家健二郎  
委員 有持 護

ロータリークラブの活動基本は親睦と奉仕、かつ例会に出席する事です。例会出席が有意義なものとなる事が会員相互の親睦にも繋がっていくと確信しております。

本年度もプログラム委員会で卓話担当を指名させて頂きました。各分野で活躍されるメンバーの皆様のユニークかつ興味深い卓話を楽しみにしております。

また、クラブフォーラムでは会員がクラブ活動の理解度を深め、クラブへの参画意識も高めて頂きたいです。年間を通しクラブ運営、プログラムの円滑進行、ご理解ご協力をお願いします。

---

## クラブ会報委員会

委員長 大内 勉  
副委員長 矢田 健二  
委員 一宮 良光

前年に続き同じ役を務めさせていただきます。クラブ会報は、時間の制約のある例会では伝わらない情報を、届けるものであります。ここ数年、会報はその量、内容とも充実し、皆様のお役に立てていると感じております。しかしコロナ禍では催し物も少なく、例会でもマスク、パーティションが障壁となり、意思の伝達は難渋します。故に会報の重要性が一段と増しております。ロータリーに対する質問、意見のきっかけとして当委員会を活用していただければ幸いです。また、誌上を賑わせて会の活性化ができればいいなとも考えております。一年間お付き合いよろしく願いいたします。

---

## 雑誌委員会

委員長 尾崎 拓一  
副委員長 谷 哲也  
委員 十川 敬

雑誌委員会の仕事は、ロータリーの友が会員に十分読まれるよう広報することだと思います。鴨島ロータリークラブでは毎月皆さんにお配りしています。新しい出来事ロータリーの友への掲載すればよいことなどあればお知らせください。

## 環境保全委員会

委員長 長野宏一郎

副委員長 木村 精伯

委員 土橋 孝之

持続可能な開発目標（SDGs）のムーブメントに喚起され、我が国も毎年度4月4日をアースデイ（Earth Day）として環境問題を考える日と制定されました。

温室効果ガス、各地に於ける豪雨、プラスチックによる生態系への影響等、利便社会追及のライフスタイルの変遷が深刻な課題ほど解決が先送りにされるという結果、社会環境の各所に綻びを生じさせたと言われています。

さて、このような大きなテーマにクラブとしてどのようにアクションを起こすか正味戸惑っていますが、まず一番身近なこと、出来得ることを考えてみましょう。一人一人が痛みを憶え足元を見直しましょう。

良きアイデアを提案してください。千里の道も一歩から!!

---

## 国際奉仕ファンド委員会

委員長 岡田 和廣

副委員長 横田 賢二

委員 大平 正大

国際奉仕ファンド委員会です。平素は当委員会に格別のご理解を賜り、厚く御礼を申し上げます。書き損じハガキ等のお願いやキャンプメリーハートへの寄付の募集を例年通り行う予定です。

あまりお役に立てないとは思いますが、各委員会への協力も惜しみませんのでどうぞお声がけください。

以上よろしくお願い致します。

---

## クラブ広報委員会

委員長 坂東 謙

副委員長 原井 敬

委員 近藤 良樹

クラブ広報委員会では、私たちの活動を広く知っていただき、ロータリークラブの社会的価値を高めることが使命であると考えております。

また、Websiteや公共媒体を使い、地元はもとより、広く全国に当クラブの情報を発信しその存在を知っていただける様に年間活動したいと考えております。

年間ご協力をよろしくお願い致します。

# 2022～2023年度 職業分類表

| 分 類       | 氏 名   |
|-----------|-------|
| 正 会 員     |       |
| 撚糸機械製造    | 木村長年  |
| 道路建設      | 山内正晴  |
| 病院経営      | 美馬精一  |
| 歯科医       | 近藤良樹  |
| 眼科医       | 糸田川誠也 |
| 税理士       | 割石恭市  |
| 道路建設      | 木村秀樹  |
| 鉄骨建築      | 有持護   |
| 福祉機器      | 長野宏一郎 |
| 皮膚科医      | 高橋収   |
| 紙加工       | 山根正伍  |
| 整形外科医     | 大内勉   |
| 砂糖製造      | 岡田和廣  |
| 石油販売      | 十川敬   |
| 軸受製造      | 横田賢二  |
| 薬局        | 三倉孝文  |
| スピンドル製造   | 矢田健二  |
| 印刷業       | 坂東謙   |
| 商業銀行      | 岡部敏明  |
| 建築材料      | 松家健二郎 |
| 学習塾       | 池北隆昭  |
| エンジニア     | 筒井祥泰  |
| 林業        | 河野利英  |
| 酒類製造      | 伊勢英利  |
| 損害保険代理店   | 埜口稔   |
| 食品流通      | 三木亨   |
| 私立病院      | 土橋孝之  |
| リサイクル業    | 木村精伯  |
| 自動車販売     | 一宮良光  |
| 宗教        | 大平正大  |
| ビルメンテナンス業 | 阿部須美子 |
| 掛軸製造販売    | 大木栄二  |
| 生損保代理店    | 福永隆子  |
| 茶道指導      | 河野佳代  |
| 葬祭業       | 三倉啓子  |

| 分 類     | 氏 名  |
|---------|------|
| 病院経営    | 美馬紀章 |
| 旅客輸送    | 尾崎拓一 |
| 総合商社    | 筒井大樹 |
| 製材業     | 原井敬  |
| 宗教      | 稲井隆生 |
| 損害保険代理店 | 木村慎佑 |
| ゴルフ場    | 青柳鋭一 |
| 衣料製造    | 白山靖典 |
| 自動車板金塗装 | 川原亮介 |
| 建設・住宅販売 | 白川靖雄 |
| 時計宝石商   | 谷哲也  |

| 名 誉 会 員 |      |
|---------|------|
| 不動産     | 大椋誠治 |
| 内科医     | 鈴木率雄 |
| 建築技師    | 千葉俊治 |
| 石油販売    | 松永豊  |
| 土木技師    | 佐々木久 |
| 貨物輸送    | 工藤弘幸 |

| 未 充 填 |        |
|-------|--------|
| 外科医院  | 貯蓄銀行   |
| 精神病院  | 建築機械   |
| 木材配布  | 電気器具販売 |
| 産婦人科医 | 和菓子製造  |
| 建築    | 公立病院   |
| 飼料配布  | 贈答品販売  |
| 日本語塾  | 農業     |
| 飲食業   | 織物配布   |
| 畜産    | 電気工事   |
| レストラン | 造花製造   |
| 内科医   | 建築技師   |
| 不動産   | 食品加工   |
| 介護事業  | 貨物輸送   |
| 外科医   | 耳鼻咽喉科医 |

# 第2670地区 徳島第Ⅰ、第Ⅱ分区他クラブ例会場一覧表

|        | クラブ名        | 例会日 | 例 会 場                                            | 事 務 所 所 在 地                                | 電話番号・FAX                              |
|--------|-------------|-----|--------------------------------------------------|--------------------------------------------|---------------------------------------|
| 徳島第Ⅰ分区 | 阿 南         | 火   | ホ テ ル 石 松<br>12:30～13:30                         | 〒774-0030<br>阿南市富岡町トノ町113-3                | Tel.0884-23-3988<br>Fax.0884-23-5002  |
|        | 阿南中央        | 水   | コートベール徳島ゴルフクラブ<br>12:00～13:00                    | 〒779-1293<br>阿南市那賀川町みどり台1-1                | Tel.0884-44-2043<br>Fax.0884-44-5624  |
|        | 阿 南 南       | 木   | ベイサイドホテル龍宮<br>12:30～13:30                        | 〒774-0023<br>阿南市橘町幸田92-2                   | Tel.0884-27-2027<br>Fax.0884-27-2025  |
|        | 小 松 島       | 金   | 小松島商工会議所<br>12:30～13:30                          | 〒773-0001<br>小松島市小松島町字新港36 小松島商工会議所3F      | Tel.0885-32-0205<br>Fax.0885-32-0445  |
|        | 小松島南        | 水   | み ど り 旅 館<br>19:30～20:30                         | 〒771-0434<br>徳島市川内町平石住吉209-5 (株)ライフシステム開発内 | Tel.088-676-3215<br>Fax.088-676-3216  |
|        | 徳 島         | 水   | 徳島グランヴィリオホテル<br>12:30～13:30                      | 〒770-0941<br>徳島市万代町3丁目5-1                  | Tel.088-611-5717<br>Fax.              |
|        | 徳 島 北       | 月   | ホテルグランドパレス徳島<br>12:30～13:30                      | 〒770-0831<br>徳島市寺島本町西1-60-1                | Tel.080-4030-2670<br>Fax.088-626-4565 |
|        | 徳 島 東       | 木   | 徳島ワシントンホテルプラザ<br>12:30～13:30                     | 〒770-0923<br>徳島市大道1丁目61-1                  | Tel.088-655-6688<br>Fax.088-654-8689  |
|        | 徳 島<br>プリンス | 金   | 徳島グランヴィリオホテル<br>12:30～13:30                      | 〒770-0941<br>徳島市万代町3丁目5-1                  | Tel.<br>Fax.088-669-4011              |
|        | 徳島眉山        | 月   | 徳島眉山ロータリークラブ事務局会議室<br>ホテルサンシャイン徳島<br>19:00～20:00 | 〒771-0117<br>徳島市川内町鶴島375-1 高原ビル3F          | Tel.088-665-8117<br>Fax.088-665-3919  |
| 徳島第Ⅱ分区 | 阿波池田        | 火   | レストハウス ウエノ<br>12:30～13:30                        | 〒778-0001<br>三好市池田町ウエノ3050-1               | Tel.0883-72-0994<br>Fax.0883-87-9400  |
|        | 御 所         | 金   | セントラルホテル鴨島<br>12:30～13:30                        | 〒776-0010<br>吉野川市鴨島町鴨島471-2                | Tel.0883-24-8989<br>Fax.0883-24-9008  |
|        | 鳴 門         | 月   | (株)テレビ鳴門ベガスホール<br>12:30～13:30                    | 〒772-0017<br>鳴門市撫養町立岩字四枚73                 | Tel.088-685-7101<br>Fax.088-685-2900  |
|        | 鳴門中央        | 火   | に し 野<br>12:30～13:30                             | 〒772-0021<br>鳴門市里浦町 ホテル アド・イン鳴門            | Tel.088-686-2321<br>Fax.088-686-2321  |
|        | 阿波徳島        | 金   | サンシャイン徳島<br>12:30～13:30                          | 〒770-0833<br>徳島市一番町3-16-3                  | Tel.088-655-1122<br>Fax.088-641-0006  |
|        | 徳島中央        | 水   | JRホテルクレメント徳島<br>12:30～13:30                      | 〒770-0932<br>徳島市仲之町3-27-6 エムエフビル1F         | Tel.088-626-1700<br>Fax.088-655-4454  |
|        | 徳 島 西       | 火   | JRホテルクレメント徳島<br>12:30～13:30                      | 〒770-0831<br>徳島市寺島本町西1丁目61                 | Tel.088-652-0188<br>Fax.088-652-0211  |
|        | 徳 島 南       | 金   | JRホテルクレメント徳島<br>12:30～13:30                      | 〒770-0831<br>徳島市寺島本町西1丁目61                 | Tel.090-1326-0373<br>Fax.088-677-6116 |
|        | 脇 町         | 木   | 清 月 屋 敷<br>12:30～13:30                           | 〒779-3602<br>美馬市脇町大字猪尻字西分164-1 赤松ビル1F      | Tel.0883-52-0717<br>Fax.0883-52-0717  |
|        | 美 馬         | 火   | サンコーカルチャーセンター<br>18:30～19:30                     | 〒779-3610<br>美馬市脇町大字脇町2-3 森 廣一様方           | Tel.0883-53-8551<br>Fax.0883-53-8550  |

# ロータリーソング

## 「奉仕の理想」

奉仕の理想に 集いし友よ  
御国に捧げん 我等の業  
望むは世界の 久遠の平和  
めぐる歯車 いや輝きて  
永久に栄えよ 我等のロータリー  
ロータリー

## 「それでこそロータリー」

どこで会っても やあと言おうよ  
見つけた時にゃ おいと呼ぼうよ  
遠い時には 手を振り合おうよ  
それでこそ ローローロータリー

## 「手に手つないで」

1. 手に手つないで つくる友の輪  
輪に輪つないで つくる友垣  
手に手 輪に輪  
ひろがれ まわれ 一つ心に  
おゝロータリアン おゝロータリアン
2. 手に手つないで つくる友の輪  
輪に輪つないで つくる友垣  
手に手 輪に輪  
ひろがれ まわれ 世界と共に  
おゝロータリアン おゝロータリアン

